四季 ー志木自然報告ー
Shiki Seasonal Nature Reports 2003

Introduction

スズメバチの都市化

6-11月はスズメバチの活動期である.
日本に約7種いるスズメバチの内, キイロスズメバチは知名度も高く, 本校の構内でも何度か営巣が確認され(最近では教員室の南扉上の建物の割れ目), 無縁な生物ではない.
ヒトとキイロスズメバチの接触機会と「刺される」被害が増大しているのは, このハチは営巣場所について高い柔軟性を持つためである.

スズメバチとの相互誤解

「刺される」被害は多くの場合,『スズメバチとヒトとのコミュニケーション上の誤解』から生じる.
ヒトはあの巨大なハチが目の前に近づけば, 普通これを避けるため(「イヤ, 来ないで」という意味で)目の前で素早く腕を動かす. これが最初の誤解である. スズメバチにとって目の前で急速に動くモノは『自分に喧嘩を売っている者』である(下品だが...「ヤルのか, オラ」という意味に取られる). 大きな誤解である. したがって, スズメバチが目の前に飛来したら,『ゆっくり』歩いて遠ざかるのが基本である.
無謀にも叩き落とすことに成功したり, 殺虫剤でうまく殺すことができても, 潰してはならない. 潰された時に体内から揮発する化学物質は『私は殺されたので仇をとって...』という意味を持ち, 他のスズメバチの神経系を興奮させる(『』内がなぜ女性言葉かというと, 刺すハチ=働きバチはすべてメスだからである). オーデコロンの香りもハチを興奮させる.
コミュニケーション上の仁義をある程度理解しておけば, お互いに無駄な殺生をせずに済む.
因に, 自分の部屋や教室にスズメバチが入ってきた時には, 一番高いところにある窓を開けておいてから, 部屋の電気を消せばよい(開けた窓以外のカーテンを閉めることができればベストである). スズメバチはより明るい方を好むので, 勝手に出ていく. 生物学の世界では,『正の走光性』という. 極めてシンプルな反応である.

刺されたら…

スズメバチのハチ毒は, 痛み, 痒み, アレルギー, 組織破壊, 白血球遊離, ヒスタミン遊離, 溶血作用などの様々な働きをする多種の毒のカクテルブレンドである. 刺されたら, 速やかに毒を吸い出しながら, 直ちに救急車を呼ぶこと.『アナフィラキシー』と呼ばれるショック状態になると生命が危険に曝される.

(Miyahashi)

z/c 353-0004 埼玉県志木市本町4-14-1[tel: 048-471-1361]
慶應義塾志木高等学校

2003年 初秋号(No. 006.)
2003年 9月 19日発行

志木の自然[水無月(6月)〜長月(9月)]

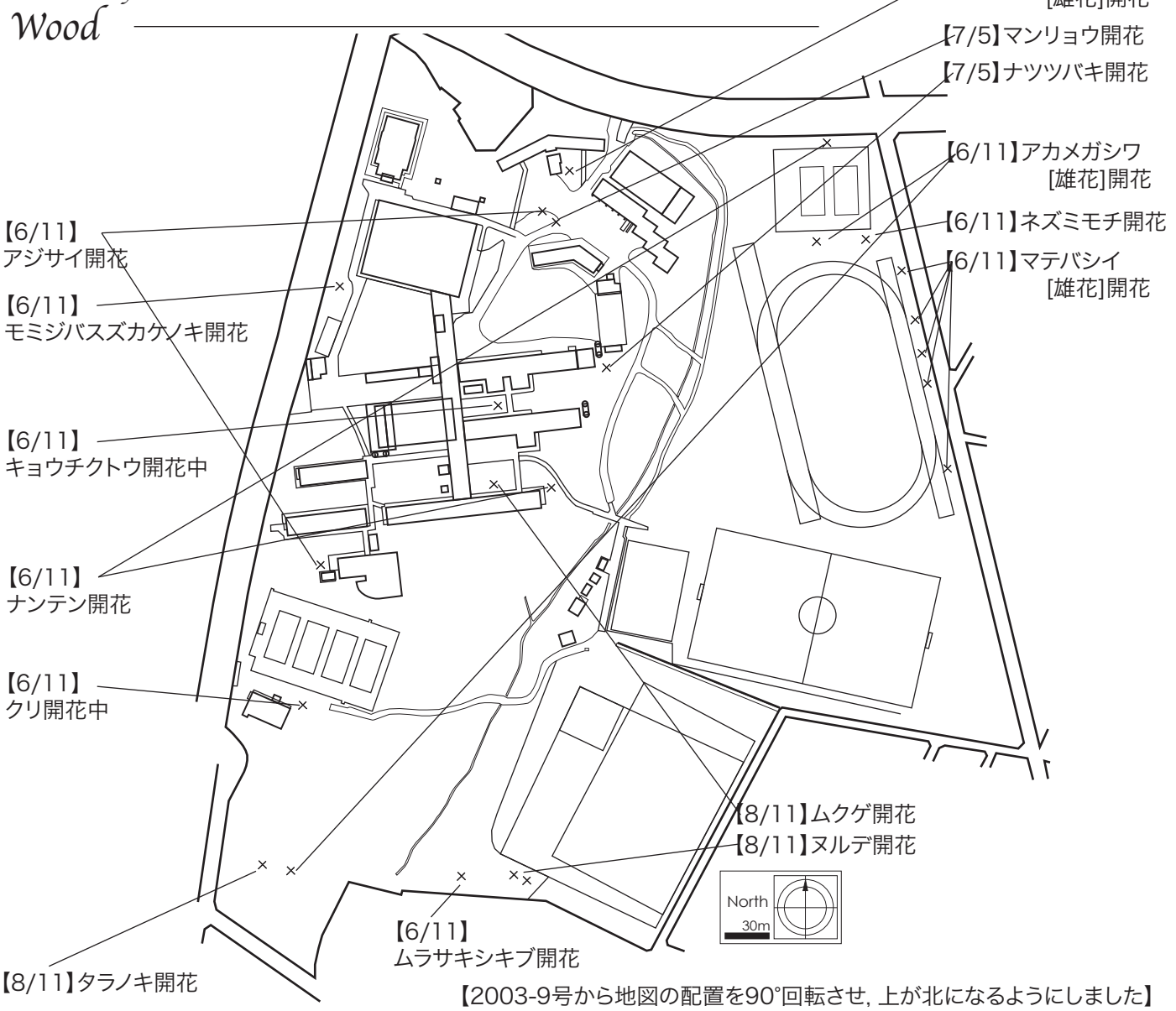
Plants [2003年6月〜9月までの記録]

多くの樹木は花期が終了し, 結実しつつある. 一方, 新たに多くの草本が花期を迎える.

Grass

11th Jun. 2003	ユッカ, タケニグサ開花
19th Jun. 2003	ネジバナ, ヨウシュヤマゴボウ, キランソウ, ショウブ, ミズヒキ開花
28th Jun. 2003	ハエドクソウ, ノゲシ, ツユクサ, ミゾソバ, エノコログサ, イヌタデ, ヤブガラシ開花
15nd Jul. 2003	ハマヤブマオ, ジャノヒゲ開花
27nd Jul. 2003	イシミカワ, チヂミザサ, カラスウリ, メヒシバ, ミツバ, ヘクソカズラ ヤマノイモ開花
11st Aug. 2003	ウリクサ, ブタナ, コニシキソウ, イヌホオズキ, ノゲシ, キクイモ, カヤツリグサ, キツネノマゴ開花
20th Aug. 2003	タチフウロ, ゲンノショウコ(?), イナタイノコヅチ, マルバハギ, ママコノシリヌグイ, オオバギボウシ, ヤブラン, オヒシバ, ツルボ, コウガイゼキショウ開花
26th Aug. 2003	ヤブタバコ, アカソ開花
9th Sep. 2003	カナムグラ開花

Wood



【2003-9号から地図の配置を90°回転させ, 上が北になるようにしました】

この限られた紙面では、名前の出ている植物や動物がどのようなものであるかをお示しする事は不可能です。名前を手がかりにぜひ図書館で一度調べてみてください。

(Miyahashi)

Animals

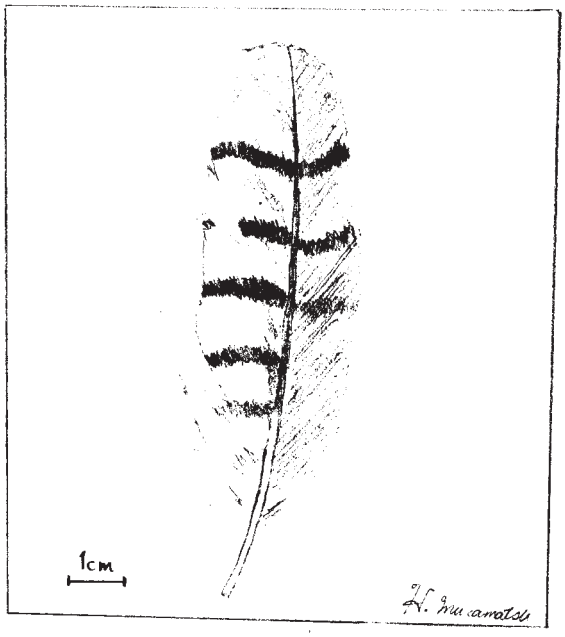
2003年6月から9月までの小動物/昆虫の記録

19th Jun. 2003	アワフキムシ[産卵巣=泡形成]
25th Jun. 2003	オオシオカラ(トンボ)[産卵], ツミ[番(つがい)で飛来]
27th Jul. 2003	ニホンタヌキ[(子狸: 体長60cm. 細身)], アオダイショウ, キイロスズメバチ
05th Sep. 2003	ミンミンゼミ, ツクツクホウシ, アブラゼミ, アオマツムシ

(Watanabe/Miyahashi)

ツミについて

今年の春〜夏にかけて, この志木のキャンパスの中でツミという鷹の仲間が営巣していました. ツミは鳩くらいの大きさの小さな鷹で, 近年, 街中の自然でも営巣することが増えてきており, 志木のキャンパスもその一つになったものだと考えられます. 今年の4月上旬, 春休みの部活の練習に来ているときに空を飛んでいるのを見かけ, それ以来, 鳴き声が毎日のようにしていました. 6月19日にはハシブトガラスを野球場の方まで追っかけていく姿(♂1羽)を見たり, 同月20日には弓道場横のケヤキの木に(♀1羽)止まっているのを見つけました. 同月30日には去来舎前でハシブトガラスとの格闘で落ちたと思われる次列風切羽根を拾いました. しかし, どこに巣があるのかまでは見つけることができませんでした. 来年の春にも飛来することが期待されるので, 機会があったら, ぜひ探してみてください.



(2-A 村松　洋之)

↑ 格闘のためか, 羽左側が切れている

ツミの次列風切羽

今回は2-Aの村松洋之君の原稿を掲載しました. 志木高内の自然について気がついたこと, 見つけたものなどに関する原稿は随時受け付けたいと思います. 生徒, 教職員に限らずお持ちよりください.
【宮橋宛】

Astronomy

小惑星接近

火星の次は小惑星です。しかし、こちらはちょっと穏やかではありません。英国の地球近傍小天体情報センター(Information Centre Near Earth Objects)*は「2014年3月21日に、長径1.2kmの細長い形で推定重量26億トンの小惑星が地球に最接近し、最悪の場合は衝突の恐れもある」と分析結果を発表しました(9月4日現在)。ただし、衝突の確率は0.00011%、衝突の危険度を示す国際指標では下から2番目の「1」、衝突の危険性は低いと考えられています。もちろん、衝突すれば莫大なエネルギーが放出され大惨事は免れませんし、衝突後も舞い上がった粉塵の影響で日照不足になるなど、地球規模の気候変動が起こると予想されます。

この小惑星、8月24日に発見され「2003QQ47」と命名されました。これはあくまでも暫定的な符号で、後に名称が決められます。小惑星の場合は軌道決定に重要な寄与をした人に命名権が与えられ、提案された名称を審査し最終的に決定されます。先日話題になったのが小惑星「アンパンマン」。1997年に愛媛県の久万高原天体観測館職員の中村さんという方が見つけた小惑星に、子どもたちに宇宙に興味を抱いてもらいたいとのことから命名したユニークな名称を米国の国際機関に提案したところ、正式登録されたというのです。今回接近している小惑星、こんな楽しい名前はつけられそうもありませんが、命名権は軌道決定した人にあるわけです。

*http://www.nearearthobjects.co.uk/

(Higuchi)

四季折々（九月の俳句）

萩も咲きそめしよと教員室の窓　　英

日を享けてキバナコスモス彩増せり　　康男

今回の句は、本井英先生と、英語科の松本康男先生に作句をお願いしました。お二人とも、お願いして間もなく、作り上げてしまう感性がお見事でした。

九月の季題には次のようなものがあります。読み方が分からないものは自分で調べてみてください。日本人なのですから。

芒、撫子、桔梗、女郎花、男郎花、藤袴、葛、萩、松虫、鈴虫、馬追、蟋蟀、轡虫、鉦叩、蓑虫、枝豆、芋、蜻蛉、蜉蝣、雁、などなど

執筆・担当区分	俳句	本井　英 (Motoi)
	鳥類	渡部　真也 (Watanabe)
	天文・気象	樋口　聡 (Higuchi)
	鳥類・植物	速水　淳子 (Hayami)
	植物・小動物[&発行責任]	宮橋　裕司 (Miyahashi)